



2020年3月期 第3四半期 決算説明会

株式会社SUBARU

取締役専務執行役員 CFO 岡田 稔明
2020年2月5日

2020年3月期 第3四半期累計 実績

当社は2020年3月期 第1四半期報告から、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用いたしました。

このため、次ページ以降はIFRSに基づき作成しております。

尚、IFRS任意適用に伴う連結財務諸表の変化点については参考(2)をご確認ください。

第3四半期累計実績 連結完成車販売台数(市場別)

	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	増減	(千台)
				ご参考:日本基準 2019年3月期 3Q累計実績
登録車(*)	84.9	76.3	-8.6	79.9
軽自動車(*)	19.4	18.4	-0.9	18.6
国内合計(*)	104.2	94.7	-9.5	98.5
米国	495.9	520.0	+24.1	495.9
カナダ	47.3	45.1	-2.1	47.3
ロシア	6.5	7.2	+0.7	6.5
欧州	25.9	25.1	-0.8	25.9
豪州	35.7	33.2	-2.5	35.7
中国	16.6	17.6	+0.9	16.6
その他	35.7	28.1	-7.6	35.7
海外合計	663.6	676.3	+12.7	663.6
合計	767.9	771.0	+3.1	762.1

*IFRS:納車基準、日本基準:登録基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

3

それでは、第3四半期累計の実績からご説明いたします。

連結販売台数は、前年同期比で3千1百台の増となる77万1千台となりました。

海外については、

米国において、レガシィ及びアウトバックの販売が新旧モデルの切り替えの影響を受け減少しましたが、フォレスターや、2018年夏に販売を開始したアセントなどの販売が好調に推移したことなどにより、前年同期に対し1万2千7百台の増となる67万6千3百台となりました。

国内については、

インプレッサの販売が減少したことなどにより、前年同期に対し9千5百台の減となる9万4千7百台となりました。

第3四半期累計実績 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	増減
連結完成車 販売台数 合計	767.9	771.0	+3.1

(千台)

	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	増減
米国生産	271.2	267.6	-3.6
国内生産	491.1	492.8	+1.8
合計	762.3	760.4	-1.9

* 生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

4

続きまして、生産台数についてご説明いたします。

生産台数は、前年同期比で1千9百台の減となる76万4百台となりました。

国内生産については、

2019年10月に発生した台風19号の影響により操業を一定期間停止しましたが、フォレスターが増加したことなどにより、前年同期を上回りました。

米国生産については、

アセントは増加しましたが、レガシィ、アウトバックがモデル切り替えの影響で減少し、前年同期を下回りました。

第3四半期累計実績 連結業績

				(億円)	
				ご参考: 日本基準	
	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	増減	2019年3月期 3Q累計実績	
売上収益 (*1)	23,913	24,846	+932	23,774	
国内	4,509	4,242	-267	4,358	
海外	19,405	20,604	+1,199	19,417	
営業利益	1,557	1,527	-30	1,537	
税引前利益 (*2)	1,578	1,532	-45	1,580	
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (*3)	1,181	1,117	-64	1,182	
為替レート					
US\$	¥111	¥109	-¥2	¥111	
EURO	¥130	¥121	-¥9	¥130	
CAN\$	¥85	¥82	-¥3	¥85	

*1 日本基準における「売上高」を「売上収益」と表示。

*2 日本基準における「税前利益」を「税引前利益」と表示。

*3 日本基準における「親会社株主に帰属する当期純利益」を「親会社の所有者に帰属する当期利益」と表示。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

5

次に、連結業績についてです。

売上収益は、為替レート差で503億円の減収となったものの、自動車販売台数の増加などによる売上構成差1,390億円の改善を主因とし、前年同期比932億円の増収となる2兆4,846億円となりました。

営業利益は、売上構成差の改善および研究開発費の減少はあったものの、為替変動の影響などにより、前年同期比30億円の減益となる1,527億円となりました。

また、税引前利益は、45億円の減益となる1,532億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は、64億円の減益となる1,117億円となりました。

設備投資・減価償却費・有利子負債・研究開発支出

(億円)

	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	増減	ご参考: 日本基準
				2019年3月期 3Q累計実績
設備投資 (*1)	859	955	+96	852
減価償却費 (*1)	675	707	+32	674
有利子負債 (*1)	554	1,752	+1,199	520
研究開発支出(*2)	780	849	+69	

*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費およびリース負債は上記の実績に含んでおりません。

*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載。
尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致)

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

7

設備投資などの実績については、ご覧の通りです。

有利子負債については、

借入金の増加や社債発行などにより、前年同期に対し、1,199億円増の1,752億円となりました。

2020年3月期 見通し

通期計画 連結完成車販売台数(市場別)

	(千台)					ご参考: 日本基準
	2019年3月期 実績 (a)	2020年3月期 前回計画 (11/6発表値) (b)	2020年3月期 今回計画 (c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)	2019年3月期 実績
登録車 (*)	110.2	111.3	104.2	-6.0	-7.1	109.7
軽自動車 (*)	26.0	26.9	23.8	-2.3	-3.1	25.6
国内合計 (*)	136.2	138.2	128.0	-8.2	-10.2	135.3
米国	659.7	701.8	700.0	+40.3	-1.8	659.7
カナダ	56.8	61.4	62.0	+5.2	+0.6	56.8
ロシア	8.1	9.7	8.5	+0.4	-1.2	8.1
欧州	32.1	37.4	37.6	+5.5	+0.2	32.1
豪州	41.7	42.5	42.9	+1.2	+0.3	41.7
中国	22.8	24.6	24.5	+1.7	-0.2	22.8
その他	43.3	42.7	37.9	-5.3	-4.7	43.3
海外合計	864.6	920.1	913.3	+48.8	-6.8	864.6
合計	1,000.8	1,058.3	1,041.3	+40.5	-16.9	999.9

* IFRS: 納車基準、日本基準: 登録基準
<https://www.subaru.co.jp/ir/>

9

続きまして、通期計画についてご説明いたします。

まず連結販売台数についてです。

2019年10月に発生した台風19号による生産計画見直しの影響などにより、
 前回計画に対し、1万6千9百台減となる104万1千3百台に修正いたします。

通期計画 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2019年3月期 実績 (a)	2020年3月期 前回計画 (11/6発表値) (b)	2020年3月期 今回計画 (c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
連結完成車 販売台数 合計	1,000.8	1,058.3	1,041.3	+40.5	-16.9

(千台)

	2019年3月期 実績 (a)	2020年3月期 前回計画 (11/6発表値) (b)	2020年3月期 今回計画 (c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
米国生産	372.2	389.7	381.8	+9.6	-7.9
国内生産	617.0	667.5	667.0	+50.0	-0.6
合計	989.1	1,057.2	1,048.7	+59.6	-8.5

* 生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

10

また生産台数については、
前回に対し8千5百台のマイナスとなる104万8千7百台に修正いたします。

米国生産については、
部品供給不足の影響などにより、計画に対し7千9百台の減となる見通しです。

通期計画 連結業績

						(億円)	
						ご参考: 日本基準	
	2019年3月期 実績 (a)	2020年3月期 前回計画 (11/6発表値) (b)	2020年3月期 今回計画 (c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)	2019年3月期 実績	
売上収益 (*1)	31,562	33,100	33,600	+2,039	+500	31,605	
国内	5,941	5,975	5,605	-337	-370	5,966	
海外	25,620	27,125	27,995	+2,375	+870	25,639	
営業利益	1,817	2,200	2,200	+383	±0	1,955	
税引前利益 (*2)	1,860	2,200	2,200	+340	±0	1,958	
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (*3)	1,414	1,630	1,630	+216	±0	1,478	
為替レート	US\$	¥111	¥107	¥109	-¥2	+¥2	¥111
	EURO	¥129	¥119	¥122	-¥8	+¥3	¥129
	CAN\$	¥85	¥81	¥82	-¥2	+¥1	¥85

*1 日本基準における「売上高」を「売上収益」と表示。

*2 日本基準における「税引前利益」を「税引前利益」と表示。

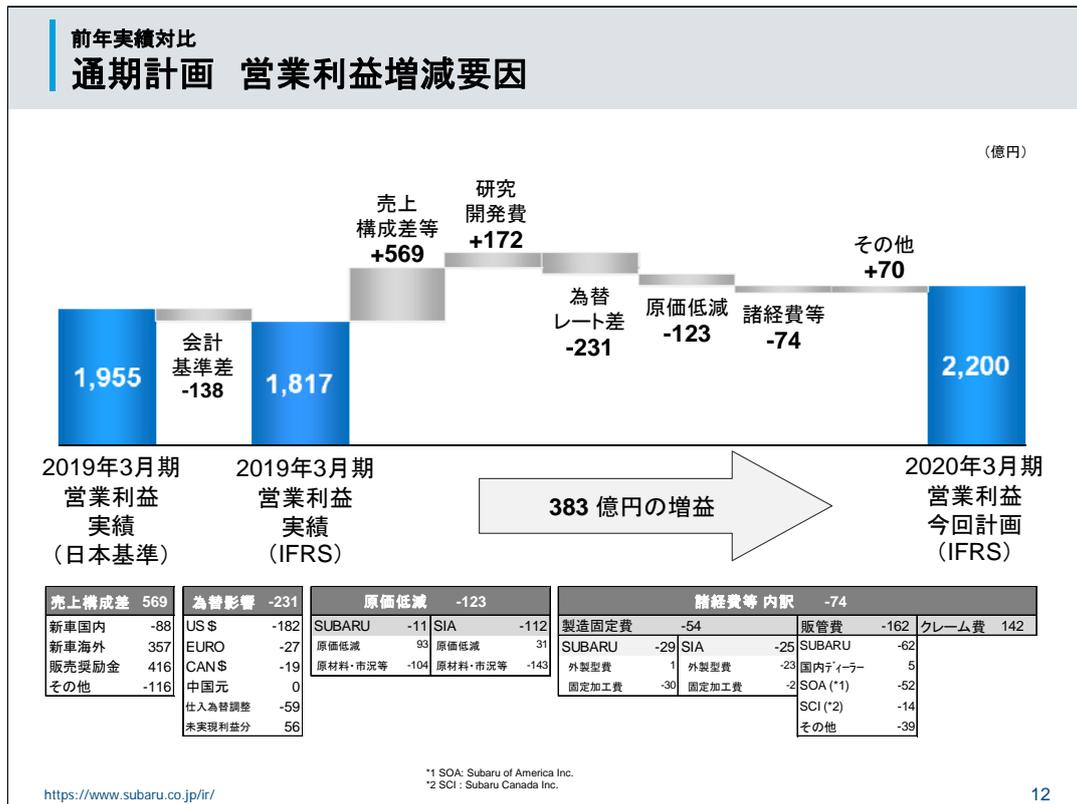
*3 日本基準における「親会社株主に帰属する当期純利益」を「親会社の所有者に帰属する当期利益」と表示。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

11

連結業績計画についてです。

営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益については、
 前回(2019年11月6日)発表値を据え置きますが、
 連結売上収益は想定為替レートの見直し(円安方向)や
 販売奨励金の抑制などによる改善を見込み、
 前回発表から500億円増となる3兆3,600億円に修正致します。



次に、前年実績対比の営業利益増減要因です。

主な増益要因は、売上構成差等の改善と研究開発費の減少です。

売上構成差等は、主に販売奨励金の計画を見直すことにより改善を計画しています。

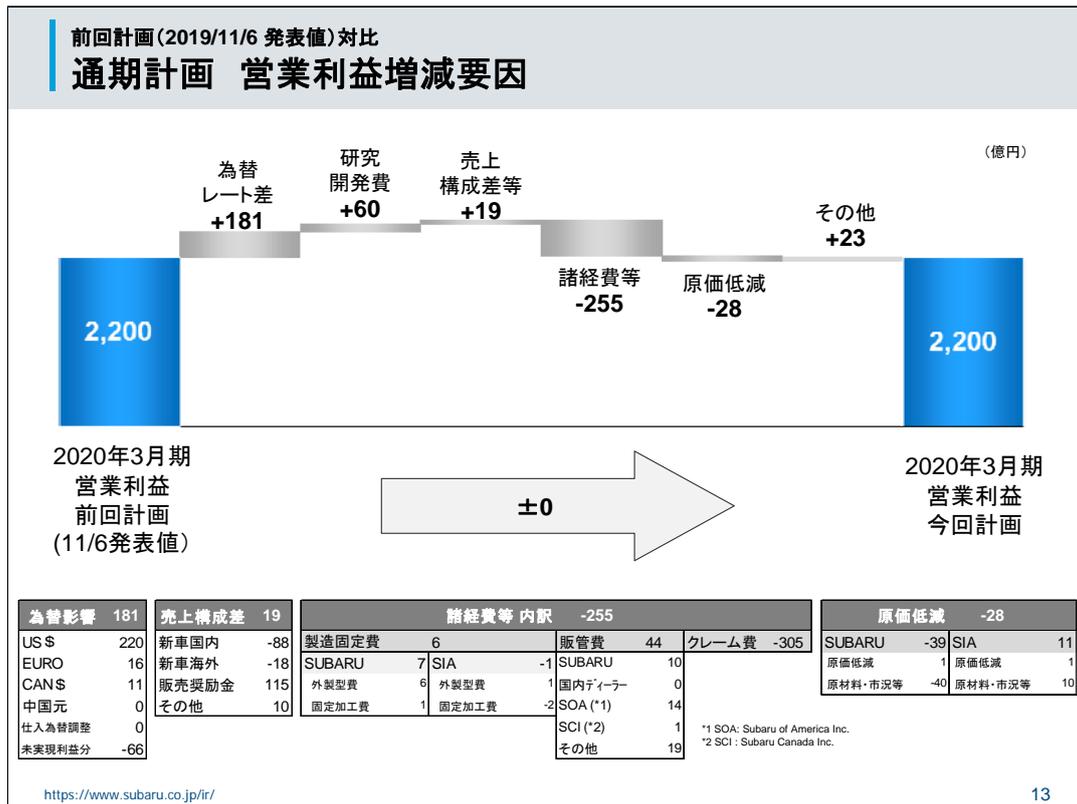
主な減益要因は、為替影響、原材料・市況などです。

原材料・市況等については、貴金属価格の高騰などにより、大幅に悪化致しました。

尚、米国の販売奨励金は、

前年同期の2,100ドルから550ドル減となる台あたり1,550ドルとし、

奨励金総額として347億円の削減を計画しています。



次に、前回発表値に対する営業利益増減要因です。

主な増益要因は、為替変動による影響、研究開発費の減少、売上構成差等の改善です。

主な減益要因は、諸経費等の増加および原材料・市況等の悪化です。

諸経費等は、主にクレーム費が増えたことにより減益要因となりました。

尚、米国の販売奨励金は、

前回計画の1,750ドルから200ドル減となる台あたり1,550ドルとし、

奨励金総額として172億円の削減を計画しています。

設備投資・減価償却費・有利子負債・研究開発支出

(億円)

ご参考:日本基準

	2019年3月期 実績 (a)	2020年3月期 前回計画 (11/6発表値) (b)	2020年3月期 今回計画 (c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)	2019年3月期 実績
設備投資 (*1)	1,140	1,400	1,400	+260	±0	1,135
減価償却費 (*1)	891	1,000	1,000	+110	±0	888
有利子負債 (*1)	1,037	2,400	2,400	+1,363	±0	1,004
研究開発支出 (*2)	1,027	1,200	1,170	+143	-30	

*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費およびリース負債は上記の実績・見通しに含んでおりません。

*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載しております。
尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致します)

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

14

最後のスライドとなります。

設備投資、減価償却費、有利子負債については、
前回発表値から変更ありません。

研究開発支出は、前回に対し30億円の減少となる見込みです。

次ページ以降は、セグメント情報等の参考情報となります。

以上で、2020年3月期第3四半期決算の説明を終わります。

ありがとうございました。

ご参考 (1)

- ・セグメント情報(事業別 / 所在地別)
- ・海外売上収益
- ・連結財政状態計算書
- ・連結キャッシュフロー
- ・単独販売台数
- ・米国子会社業績
- ・第3四半期(3ヵ月)連結業績実績
- ・第4四半期(3ヵ月)連結業績計画
- ・生産台数 / 小売台数 推移

第3四半期累計実績 事業セグメント別業績

(億円)

	売上収益				営業利益			
	2019年 3月期 3Q累計実績		2020年 3月期 3Q累計実績		2019年 3月期 3Q累計実績		2020年 3月期 3Q累計実績	
			増減				増減	
自動車	(22,719)	22,840	23,738	+898	(1,454)	1,464	1,433	-31
航空宇宙	(943)	962	1,042	+80	(49)	53	63	+10
その他	(111)	111	66	-45	(29)	37	29	-8
消去・全社					(5)	3	1	-2
合計	(23,774)	23,913	24,846	+932	(1,537)	1,557	1,527	-30

*カッコ内数値：日本基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

16

第3四半期累計実績 所在地別セグメント業績

(億円)

	売上収益				営業利益			
	2019年 3月期 3Q累計実績		2020年 3月期 3Q累計実績		2019年 3月期 3Q累計実績		2020年 3月期 3Q累計実績	
			増減				増減	
日本	(6,764)	6,915	6,543	-372	(1,031)	1,064	597	-467
北米	(15,810)	15,798	17,091	+1,293	(504)	494	929	+436
その他	(1,200)	1,200	1,212	+11	(8)	6	9	+3
消去・全社					(-6)	-7	-8	-2
合計	(23,774)	23,913	24,846	+932	(1,537)	1,557	1,527	-30

*カッコ内数値：日本基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

17

第3四半期累計実績 連結海外売上収益

(億円)

	2019年3月期 3Q累計実績		2020年3月期 3Q累計実績	増減
北米	(16,512)	16,500	17,867	+1,367
欧州	(808)	808	818	+10
アジア	(877)	877	874	-3
その他	(1,219)	1,219	1,044	-175
合計	(19,417)	19,405	20,604	+1,199

*カッコ内数値：日本基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

18

連結財政状態計算書

(億円)

	2019年3月末	2019年12月末	増減
資産合計	31,806	31,668	-138
流動資産	19,137	18,556	-582
非流動資産	12,669	13,112	+443
負債合計	14,907	14,777	-130
有利子負債	1,037	1,752	+715
資本合計	16,899	16,891	-8
利益剰余金	13,506	13,520	+14
親会社の所有者に帰属する持分	16,822	16,820	-2
親会社の所有者に帰属する持分比率	52.9%	53.1%	-
D/Eレシオ	0.06	0.10	-

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

19

第3四半期累計実績 連結キャッシュフロー

(億円)

	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	増減
営業活動CF	1,717	1,292	-425
投資活動CF	-1,392	18	+1,409
フリーCF	325	1,310	+985
財務活動CF	-1,785	-711	+1,074
為替変動の影響額	168	-64	-233
現金及び現金同等物の増減	-1,292	535	+1,826
現金及び現金同等物 期末残高	6,364	7,558	+1,194

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

20

第3四半期累計実績 単独販売台数

(千台)

	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	増減
国内生産	491.1	492.8	+1.8
国内売上	104.2	94.4	-9.8
登録車	84.9	75.4	-9.5
軽自動車	19.4	19.0	-0.3
輸出台数	396.2	410.4	+14.3
海外生産用部品	298.6	280.9	-17.8
単独売上合計	799.0	785.7	-13.3

* 生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

21

第3四半期累計実績 米国子会社業績

(Million US\$)

SOA	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	増減
売上高	14,240	15,516	+1,275
営業利益	256	723	+467
当期純利益	216	571	+355
小売販売台数(千台)	528.6	541.4	+12.8

SIA	2019年3月期 3Q累計実績	2020年3月期 3Q累計実績	増減
売上高	6,404	6,552	+147
営業利益	100	77	-23
当期純利益	81	72	-10
生産台数(千台)	271.2	267.6	-3.6

* 訂正:2019年3月期 3Q累計 小売販売台数

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

22

第3四半期(3ヵ月)実績 連結完成車販売台数

	2019年3月期 3Q実績	2020年3月期 3Q実績	増減	(千台)
				ご参考: 日本基準 2019年3月期 3Q実績
登録車 (*)	30.8	21.1	-9.7	27.5
軽自動車 (*)	6.6	5.6	-1.0	6.0
国内合計 (*)	37.4	26.7	-10.6	33.5
米国	193.7	183.7	-10.0	193.7
カナダ	15.4	17.4	+2.0	15.4
ロシア	1.4	2.6	+1.1	1.4
欧州	5.3	12.7	+7.5	5.3
豪州	12.2	8.6	-3.6	12.2
中国	7.5	6.8	-0.7	7.5
その他	11.0	8.6	-2.4	11.0
海外合計	246.5	240.4	-6.1	246.5
合計	283.9	267.2	-16.7	280.0

* IFRS: 納車基準、日本基準: 登録基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

23

第3四半期(3ヵ月)実績 連結業績

				(億円)
				ご参考: 日本基準
	2019年3月期 3Q 実績	2020年3月期 3Q 実績	増減	2019年3月期 3Q 実績
売上収益 (*1)	8,999	8,789	-210	8,906
国内	1,585	1,267	-318	1,483
海外	7,414	7,522	+108	7,423
営業利益	992	578	-414	986
税引前利益 (*2)	973	601	-372	950
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (*3)	750	434	-316	739
為替レート				
US\$	¥113	¥108	-¥4	¥113
EURO	¥129	¥119	-¥10	¥129
CAN\$	¥86	¥82	-¥4	¥86

*1 日本基準における「売上高」を「売上収益」と表示。

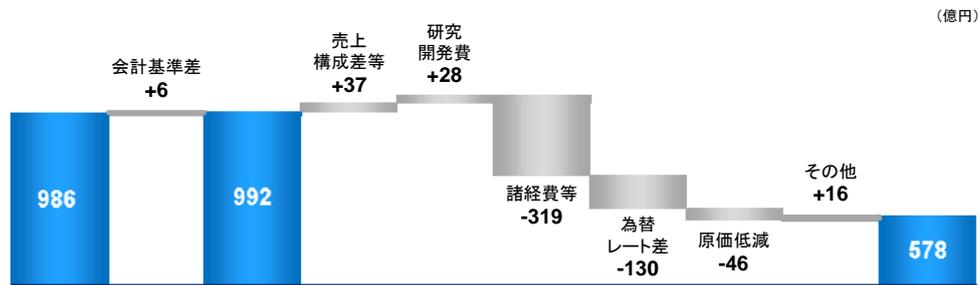
*2 日本基準における「税前利益」を「税引前利益」と表示。

*3 日本基準における「親会社株主に帰属する当期純利益」を「親会社の所有者に帰属する当期利益」と表示。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

24

第3四半期(3ヵ月)実績 営業利益増減要因



2019年3月期
営業利益
3Q実績
(日本基準)

2019年3月期
営業利益
3Q実績
(IFRS)

414 億円の減益

2020年3月期
営業利益
3Q実績
(IFRS)

売上構成差 37		諸経費等内訳 -319				為替影響 -130		原価低減 -46					
新車国内	-73	製造固定費	-7	販管費	-19	クレーム費	-293	US \$	-147	SUBARU	-1	SIA	-45
新車海外	-1	SUBARU	-9	SIA	2	SUBARU	-53	EURO	-14	原価低減	29	原価低減	5
販売奨励金	164	外製型費	2	外製型費	-9	国内ディーラー	6	CAN \$	-9	原材料・市況等	-30	原材料・市況等	-50
その他	-53	固定加工費	-11	固定加工費	11	SOA (*1)	8	中国元	0				
						SCI (*2)	-3	仕入為替調整	17				
						その他	23	未実現利益分	23				

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

*1 SOA: Subaru of America Inc.
*2 SCI: Subaru Canada Inc.

25

第4四半期(3ヵ月)実績 連結完成車販売台数

(千台)

	2019年3月期 4Q実績	2020年3月期 4Q計画	増減	ご参考: 日本基準
				2019年3月期 4Q実績
登録車 (*)	25.3	28.0	+2.6	29.8
軽自動車 (*)	6.7	5.3	-1.3	7.0
国内合計 (*)	32.0	33.3	+1.3	36.8
米国	163.8	180.0	+16.2	163.8
カナダ	9.6	16.9	+7.3	9.6
ロシア	1.6	1.3	-0.3	1.6
欧州	6.2	12.6	+6.3	6.2
豪州	6.0	9.7	+3.6	6.0
中国	6.1	6.9	+0.8	6.1
その他	7.6	9.9	+2.2	7.6
海外合計	201.0	237.1	+36.1	201.0
合計	233.0	270.3	+37.4	237.8

* IFRS: 納車基準、日本基準: 登録基準

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

26

第4四半期(3ヵ月)実績 連結業績

					(億円)
					ご参考: 日本基準
	2019年3月期 4Q 実績	2020年3月期 4Q 計画	増減	2019年3月期 4Q 実績	
売上収益 (*1)	7,648	8,754	+1,106	7,831	
国内	1,432	1,363	-70	1,608	
海外	6,216	7,392	+1,176	6,223	
営業利益	261	673	+413	419	
税引前利益 (*2)	283	668	+385	378	
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (*3)	233	513	+280	296	
為替レート					
US\$	¥110	¥110	-¥1	¥110	
EURO	¥126	¥122	-¥4	¥126	
CAN\$	¥83	¥84	+¥0	¥83	

*1 日本基準における「売上高」を「売上収益」と表示。

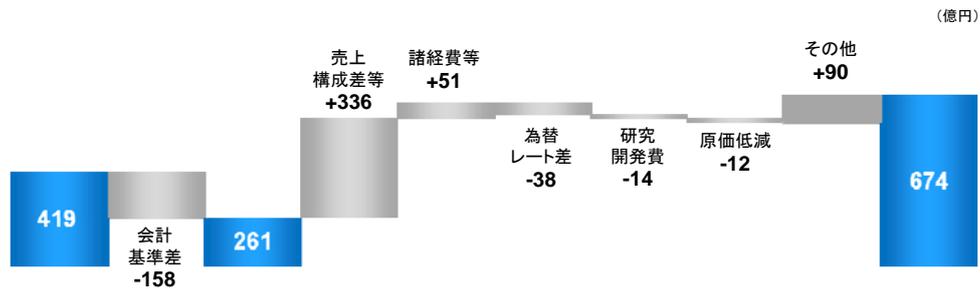
*2 日本基準における「税引前利益」を「税引前利益」と表示。

*3 日本基準における「親会社株主に帰属する当期純利益」を「親会社の所有者に帰属する当期利益」と表示。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

27

第4四半期(3ヵ月)実績 営業利益増減要因



2019年3月期
営業利益
4Q実績
(日本基準)

2019年3月期
営業利益
4Q実績
(IFRS)

413 億円の増益

2020年3月期
営業利益
4Q計画
(IFRS)

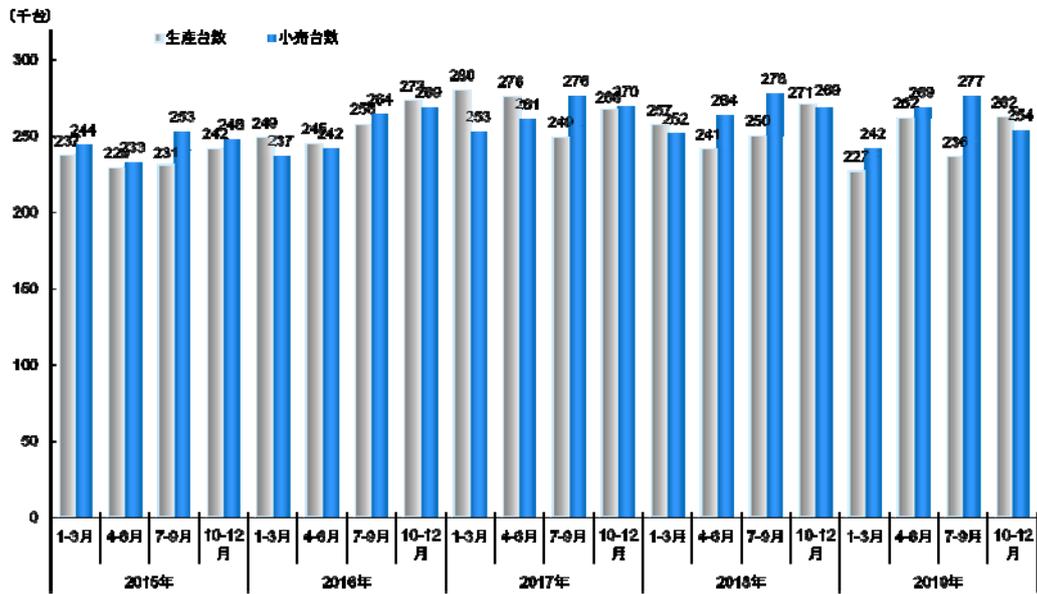
売上構成差 336		諸経費等内訳 51				為替影響 -38		原価低減 -12							
新車国内	-2	製造固定費	-9		販管費	-140	クレーム費	200		US\$	-13	SUBARU	9	SIA	-21
新車海外	308	SUBARU	15	SIA	-24	SUBARU	-19	国内ディーラー	-6	EURO	-5	原価低減	28	原価低減	9
販売奨励金	79	外製型費	5	外製型費	-13	国内ディーラー	-6	SOA (*1)	-50	CANS	0	原材料・市況等	-19	原材料・市況等	-30
在庫調整等	-49	固定加工費	10	固定加工費	-11	SOA (*1)	-50	SCI (*2)	-9	中国元	0				
						SCI (*2)	-9	仕入為替調整	-6						
						その他	-56	未実現利益分	-14						

*1 SOA: Subaru of America Inc.
*2 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

28

生産台数 / 小売台数 推移



* 生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

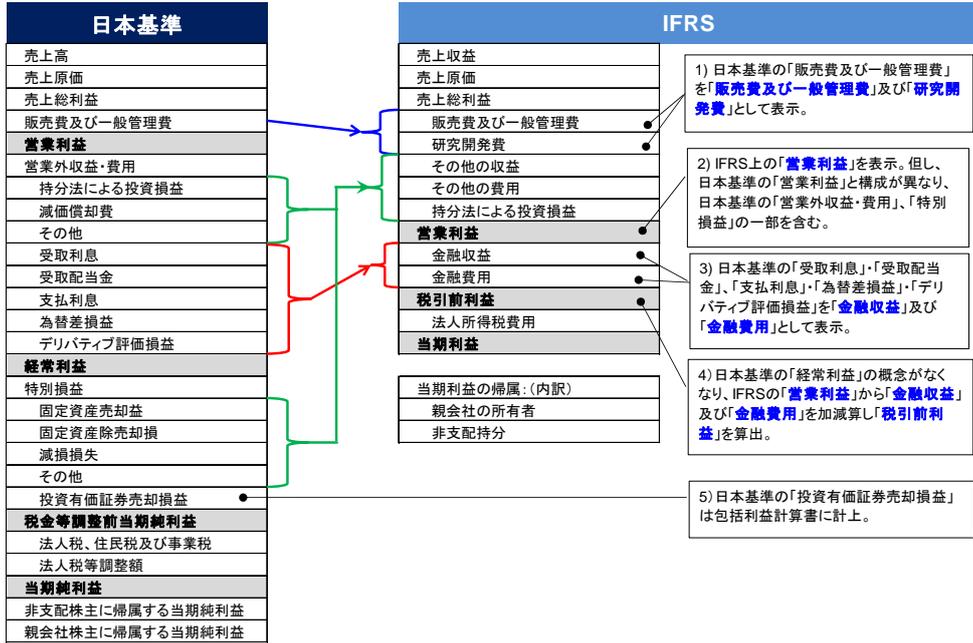
ご参考 (2)

IFRS任意適用に伴う連結財務諸表の変化点

日本基準 / IFRS 主な差異

項目	日本基準	IFRS
研究開発費	発生時に全て費用処理	資産計上の要件を満たす場合は、無形資産とし償却
	営業CFに含める	資産計上の開発費は、投資CFに含める
売上計上基準 (日本国内のみ)	自動車の登録日に売上計上	お客様への納車日に売上計上
リース	ファイナンス・リースは資産計上	オペレーティング・リースなども一部資産計上
	オペレーティングリースは営業CF	リース債務の返済は財務CFに含む

連結損益計算書



連結財政状態計算書(資産の部)

日本基準

連結貸借対照表(資産の部)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	
受取手形及び売掛金	
リース投資資産	
有価証券	
商品及び製品	
仕掛品	
原材料及び貯蔵品	
短期貸付金	
その他	
貸倒引当金	
流動資産合計	
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	
機械装置及び運搬具(純額)	
土地	
賃貸用車両及び器具(純額)	
建設仮勘定	
その他(純額)	
有形固定資産合計	
無形固定資産	
その他	
無形固定資産合計	
投資その他の資産	
投資有価証券	
退職給付に係る資産	
繰延税金資産	
その他	
貸倒引当金	
投資その他の資産合計	
固定資産合計	
資産合計	

IFRS

連結財政状態計算書(資産の部)	
資産	
流動資産	
現金及び現金同等物	
営業債権及びその他の債権	
棚卸資産	
未収法人所得税	
その他の金融資産	
その他の流動資産	
小計	
売却目的で保有する資産	
流動資産合計	
非流動資産	
有形固定資産	
無形資産及びのれん	
投資不動産	
持分法で会計処理されている投資	
その他の金融資産	
その他の非流動資産	
繰延税金資産	
非流動資産合計	
資産合計	

- 1) 日本基準の「現金及び預金」及び「有価証券」のうち、現金及び3か月以内に満期になる有価証券等を「現金及び現金同等物」として表示。
- 2) 日本基準の「受取手形及び売掛金」、「リース投資資産」、「短期貸付金」の一部等を「営業債権及びその他の債権」として表示。
- 3) 日本基準の「商品及び製品」、「仕掛品」及び「原材料及び貯蔵品」を「棚卸資産」として表示。
- 4) 日本基準では費用処理していたオペレーティングリース取引をリース資産として資産計上し、「有形固定資産」に含めて表示。
- 5) 日本基準の「無形固定資産」に加え、IFRS上資産性の認められる研究開発費を資産計上し、「無形資産及びのれん」に含めて表示。
- 6) 日本基準の「有形固定資産」のうち、賃貸に供している資産を「投資不動産」として表示。

連結財政状態計算書(負債及び資本の部)

日本基準	IFRS
連結貸借対照表(負債及び資本の部)	連結財政状態計算書(負債及び資本の部)
負債の部	負債及び資本
流動負債	負債
支払手形及び買掛金	借入金
電子記録債券	営業債務及びその他の債務
短期借入金	その他の金融負債
1年内返済予定の長期借入金	未払法人所得税
未払消費税等	引当金
未払費用	その他の流動負債
賞与引当金	流動負債合計
製品保証引当金	非流動負債
工事損失引当金	借入金
事業終了損失引当金	その他の金融負債
その他	従業員給付
流動負債合計	引当金
固定負債	その他の非流動負債
長期借入金	繰延税金負債
繰延税金負債	非流動負債合計
製品保証引当金	負債合計
役員退職慰労引当金	資本
退職給付に係る負債	親会社の所有者に帰属する持分
長期前受収益	資本金
その他	資本剰余金
固定負債合計	自己株式
負債合計	利益剰余金
純資産の部	その他の資本の構成要素
株主資本	親会社の所有者に帰属する持分合計
資本金	非支配持分
資本剰余金	資本合計
利益剰余金	負債及び資本合計
自己株式	
株主資本合計	
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	
為替換算調整勘定	
退職給付に係る調整累計額	
在外子会社のその他退職後給付調整額	
その他の包括利益累計額合計	
非支配株主持分	
純資産合計	
負債純資産合計	

- 1) 日本基準の「支払手形及び買掛金」、「電子記録債券」等を「**営業債務及びその他の負債**」として表示。
- 2) 日本基準の「賞与引当金」、「製品保証引当金」、「工事損失引当金」、「事業終了損失引当金」を「**引当金**」として表示。
- 3) 日本基準の「役員退職慰労引当金」及び「退職給付に係る負債」等を「**従業員給付**」として表示。
- 4) 日本基準の「製品保証引当金」等を「**引当金**」として表示。
- 5) 日本基準の「退職給付に係る調整累計額」及び「在外子会社のその他退職後給付調整額」を「**利益剰余金**」に含めて表示。
- 6) 日本基準の「その他有価証券評価差額金」及び「為替換算調整勘定」を「**その他の資本の構成要素**」として表示。

連結キャッシュフロー

日本基準	
営業活動によるキャッシュフロー	
税金等調整前当期純利益	
減価償却費	
貸倒引当金の増減額(△は減少)	
製品保証引当金の増減額(△は減少)	
受取利息及び受取配当金	
支払利息	
固定資産売却損益(△は益)	
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	
営業貸付金の増減額(△は増加)	
売上債権の増減額(△は増加)	
たな卸資産の増減額(△は増加)	
仕入債務の増減額(△は減少)	
未払費用の増減額(△は減少)	
その他	
小計	
利息及び配当金の受取額	
利息の支払額	
法人税等の支払額	
営業活動によるキャッシュフロー	
投資活動によるキャッシュフロー	
定期預金の純増減額(△は増加)	
有価証券の取得による支出	
有価証券の売却による収入	
固定資産の取得による支出	
固定資産の売却による収入	
投資有価証券の取得による支出	
投資有価証券の売却及び償還による収入	
貸付による支出	
貸付金の回収による収入	
その他	
投資活動によるキャッシュフロー	
財務活動によるキャッシュフロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	
長期借入れによる収入	
長期借入金の返済による支出	
自己株式の取得による支出	
配当金の支払額	
その他	
財務活動によるキャッシュフロー	
現金及び現金同等物に係る換算差額	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	
現金及び現金同等物の期首残高	
連結除々に伴う現金及び現金同等物の減少額	
現金及び現金同等物の期末残高	

IFRS	
営業活動によるキャッシュフロー	
取引前当期利益	
減価償却費及び償却費	
金融収益	
金融費用	
持分法による投資損益(△は益)	
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	
棚卸資産の増減(△は増加)	
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	
引当金及び従業員給付に係る負債の増減(△は減少)	
その他	
小計	
利息の受取額	
配当金の受取額	
利息の支払額	
法人所得税の支払額	
営業活動によるキャッシュフロー	
投資活動によるキャッシュフロー	
有形固定資産の取得による支出	
有形固定資産の売却による収入	
無形資産の取得及び内部開発にかかわる支出	
その他の金融資産の取得による支出	
その他の金融資産の売却ないし回収による収入	
その他	
投資活動によるキャッシュフロー	
財務活動によるキャッシュフロー	
短期借入金の増減(△は減少)	
長期借入れによる収入	
長期借入金の返済による支出	
自己株式の売却による収入	
自己株式の取得による支出	
親会社の所有者への配当金の支払額	
リース負債の返済による支出	
その他	
財務活動によるキャッシュフロー	
現金及び現金同等物の為替差額の影響額	
現金及び現金同等物の増減(△は減少)	
現金及び現金同等物の期首残高	
連結除々に伴う現金及び現金同等物の減少額	
現金及び現金同等物の四年期末残高	

1)日本基準では費用処理されていたオペレーティングリース取引をリース資産・リース負債にオンバランスし、このうちの減価償却費を「**減価償却費及び償却費**」に含めて表示。

2)日本基準の「製品保証引当金の増減額」及び「その他」に含まれる引当金の増減等を「**引当金及び従業員給付に係る負債の増減**」として表示。

3)日本基準の「固定資産の取得による支出」を「**有形固定資産の取得による支出**」と「**無形固定資産の取得及び内部開発にかかわる支出**」として表示。

4)日本基準の「有価証券の取得による支出」を「投資有価証券の取得による支出」と「貸付による支出」を「**その他の金融資産の取得による支出**」として表示。

5)日本基準の「有価証券の売却による収入」を「投資有価証券の売却及び償還による収入」と「貸付金の回収による収入」を「**その他の金融資産の売却ないし回収による収入**」として表示。

6)日本基準では費用処理されていたオペレーティングリース取引をリース資産・リース負債にオンバランスし、このうちリース負債の返済を「**リース負債の返済による支出**」として表示。



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。従いまして、この見通しのみを全面的に依拠されることは避けて頂きますようお願い致します。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>